

火曜会通信

頁● 29

伊丹市文化財ボランティアの会 発行

2006.(H18.)5.1

伊丹市千僧1-1 伊丹市教育委員会事務局内

<就任挨拶にかえて>

伊丹市文化財ボランティアの会発足10周年を迎えて

新会長 池田 利男

平成8年伊丹市教育委員会主催の文化財ガイド養成講座第1期修了生25名にて発足した会も10周年を迎え、第11期生9名の新会員加入により会員数も52名(男性28名、女性24名)の大所帯となりました。

第1期生を始め各期の諸先輩の御努力・御研鑽により、昨年度は伊丹市の「つつじ賞」並びに「ふれあい教育賞」を受賞しましたことは、誠に喜ばしい事です。

現在在籍の会員諸氏も先輩諸氏に負けず、楽しい会にしようと努力しているところです。

会の年間事業も

- ① 郷町館ガイド ② 市民対象ガイド ③ 学校外活動・公民館活動 ④ しめ縄作り
等の実績も残しました。

分科会活動も活発で

- ① 古文書に慣れる会 ② パソコンに慣れる会 ③ ザ・どんぐり(紙芝居・ペープサート1座)
等の各分野に亘って活躍しています。

伊丹の文化遺産とも言える多くの歴史・文化財に光をあて、広く世界に情報発信を共にして行きたいと思えます。

今後の我々会員のモットーは、「みんなで楽しくやろう」です。

みんなで 楽しくやりましょう。

みんなで 知恵を出しましょう。

みんなで 汗をながしましょう。

それが みんなの願いなら

みんなで 楽しくやりましょう。

(あなたと共に) の替え歌 作: 池田利男

以上

伊丹市文化財ボランティアの会10周年

10年の歩み

- 平成 8年度 7年度市教委主催第1回文化財ボランティア養成講座受講修了者有志25名で発足。ガイド活動開始。ガイドブック「文化財を訪ねて」出版。FMいたみガイドライブ実施。
- 9年度 研修旅行、研究発表、屋外研修開始。土曜ファミリー講座実施。
- 10年度 学校外活動開始。ガイドブック「文化財を訪ねて」改訂出版。FMいたみ出演。
- 11年度 火曜会通信1号発刊。有岡城国史跡20周年事業参加。公開講座2回。
- 12年度 旧岡田家酒蔵一般公開。公開講座1回。市内史跡清掃活動。
- 13年度 旧岡田家酒蔵ガイド活動開始。出前授業実施(天神川、池尻、昆陽里各小学校)。中央公民館フェスティバル参加(パネル展示)。
- 14年度 いきがいデイサービス(各センター)。ふるさと文化再発見アクションプラン。
- 15年度 夏休みふるさと体験学習「古代の土笛、勾玉、どんぐりクッキー作り」。土曜生き生き教室「しめ縄作り」。焼き芋会。
- 16年度 学外活動「古代食」。旧岡田家酒蔵築330年記念事業参加。ガイドブック「文化財を訪ねて」改訂作業。しめ縄作り。
- 17年度 市民対象ガイド春・秋(市制65周年事業)実施。ザ・どんぐり(紙芝居・ペープサート1座)活動開始。学外活動「古代食、ザ・どんぐり」。公民館フェスティバル参加(パネル展示)。しめ縄作り。市より「つつじ賞」「ふれあい教育賞」受賞。
- 18年度 予定・・・市民対象ガイド春・秋実施。放送メディア・ホームページによる文化財や活動紹介。旧岡田家酒蔵で外国人対象英語パンフレット準備。学外活動。公民館文化祭参加。各種研修・研究。ザ・どんぐり(新メニュー)・・・

在籍の1期生(11名)の皆さんです。(敬称略)

東 太三。 齊藤 篤義。 坂根 俊彦。 柴田 博。 柴田 久子。 中尾 求。
西口 征子。 日野 直子。 福岡 好子。 保理江 丈夫。 安原 雅人。

- この皆さんには次号に是非「10年を振り返って」「10年の思い出」等の原稿をお願いしたいと存じます。よろしくお願ひします。

新入会者紹介(9名)(敬称略) ()内は所属曜日グループ 【 】内は所属分科会

末松 弘子(木)。 多田 照雄(水)【ザ・どんぐり】。 田原 克巳(木)。 坪倉 聖博(水)【PC】。
中川 康(木)。 中山 知恵子(水)。 濱田 辰洋(水)【PC】。 細川 勝海(土/日)【PC】。
安永 繁美(土/日)。

- 新入会のこの皆さんには講座受講中から意気投合の仲間と聞きましたので是非次号に他人紹介(上記名簿順右隣紹介、最後尾の方は先頭の方紹介)を短くお願ひします。

今回のバス旅行の日は去年のJR事故1周年の日でした。入会間もない田中美晴氏が事故の犠牲になられて早1年になりました。バスの中で参加者一同黙祷・ご冥福をお祈りしました。

4月下旬にしては少々肌寒い中40名の参加でした。八幡市立歴史民俗資料館・旧西川家住宅・旧伴家住宅は近江の豪商の活躍ぶりを忍ばせる朝鮮通信使を接客したセレクトな晩餐のサンプル。豪華な生活と思いきや縮緬の端切れで小物細工を作るなんて近江商人は質実で豊かな生活だったのでしょ。邸宅が小学校に利用されていたというのも名士ぶりをうかがわせませす。座敷からの手入れの行き届いた中庭の眺めは枝垂桜がちょうど見頃でした。

時折小雨の降る屋形船クルージングでは貸し出された半纏で暖をとりました。皆さん競って鮮やかな色を選ばれていたようです。弁当に舌鼓を打つ私たちがすれ違う舟から羨ましがりに見られました。新緑は美しく、聞こえてくる手漕ぎの櫂の音、葦の中の鳥の囀りに風情を感じていたら、男前8名の乗った舟が柳の精に引き寄せられたのでしょうか、座礁した模様です。舟からの「難破した〜」の声も哀れ。

城郭資料館の安土城の模型は中央で可動式に断ち割ったデザインになっており、信長の館では実物大の天守閣レプリカが展示されていました。その豪華な設計に感心しつつも、「戦に出てばかりでどれくらい楽しめていたのかな〜」という声もあり。

最後は30分そこそこであわただしく安土城跡プチ登山。所々に石仏の混じる(信長スタイルですね)石段を登り、途中の屋敷跡、二の丸跡などを経由しつつ、琵琶湖の水平線を望む天守閣跡まで膝を笑わせながら登りました。

中村享子記



第12回市内史跡めぐり 参加記

文化財ボランティア養成講座受講生のボランティアデビュー

~ 西国街道の史跡をたずねて~

今回は「西国街道の史跡をたずねて」博物館、安楽院、西国街道、猪名野神社、鬼貫の句碑、旧岡田家酒蔵、法巖寺、白雪長寿蔵を歩くことが計画されました。今回の講座修了生は受講期間中からも意気投合して何事も進められたと聞いていましたが、調査・資料作成にも気を配られたことが伺える出来ばえでした。進行もスムーズで参加された市民の方も新しい発見があったものと思われます。10名の受講生の皆さんご苦労様でした。今後はともに研鑽・ガイド活動に励まれることを期待します。

M.G 記

18年度総会報告

さる4月11日中央公民館講座室にて18年度総会が開催されました。会員出席者は42名で市教委からも課長ら3名のご出席も戴き、あいさつに日頃の活動に慰労の言葉と今後もこの種活動グループの見本としての活動期待の言葉を戴きました。続いて資料に基づき、報告1～3（平成17年度活動・会計・監査報告）、議案1～2（平成18年度活動計画・予算）提案があり、いずれも若干の標記訂正をして承認されました。新入会者9名（出席者8名）紹介、幹事紹介・承認、10周年で第1期生中現在籍の11名紹介、が為されました。続いて4月定例会に移って、新年度、新体制の下、スタートしました。曜日別グループや分科会に新メンバーが加わったり、旧メンバーの移動もあったり、この時期新たな気分で今年度もお互い精進したいものです。

主な活動記録と今後の行事予定

（極力掲載に努めますが紙面の都合で無理かも・・・）

過去の記録	今後の予定
2 / 2 (木) 伊丹市立南小学校 155名 G	5 / 2～5 / 7(火～日) 公民館文化祭 (パネル展示)
2 / 5 (日) 松陰会ハイキング 15名 G	5 / 9 (火) 5月定例会
2 / 14 (火) 2月定例会	5 / 13 (土) 村重まつりザ・どんぐり上演
2 / 15 (水) 伊丹市立榎陽小学校 77名 G	6 / 20 (土) 市民対象ガイド
2 / 19 (日) 岡本歩く会 10名 G	6 / 13 (火) 6月定例会
2 / 28 (火) 養成講座 岩屋遺跡発掘調査結果	7 / 11 (火) 7月定例会
3 / 14 (火) 3月定例会
3 / 21 (火) 養成講座「史跡めぐり」
3 / 22 (水) 共助会泉州支部 25名 G	
3 / 29 (水) 神戸看護大学 250名 G	
4 / 11 (火) 総会・4月定例会	
4 / 14 (金) 阪神市町建設営繕連絡 50名 G	
4 / 25 (火) 春バス研修旅行近江八幡安土	

編集後記

今号より担当することになりました。10周年を迎え、新体制のなか、伝統も考えつつ、イメージチェンジも考えつつ、内向き機関紙・外向きPR紙の両面も考えねば……。今号は準備に時間がないまま、とにかく発行月のみを念頭に体裁・内容は余り考えず、とり急ぎここまで仕上げました。新体制の下、会員諸氏の協力あつての機関紙です。原稿依頼にはふたつ返事で応じて戴くほか種々ご協力をお願いします。各種イベント等実施にあたって各リーダーは自主執筆、または執筆担当者指名をお願いします。絶えず予備原稿が手元にあることで安心を求めて頑張ります。勝手なお願いを並べました。ハチャメチャになるかもしれませんがとにかく楽しいものになりたい思いだけで頑張ります。

・・・ 火曜会通信 肩にどっさり 古稀の春 ・・・ よろしく。 2006. 5. 1. M. G